✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧

✧　ファイル形式データ配信システムの機能強化

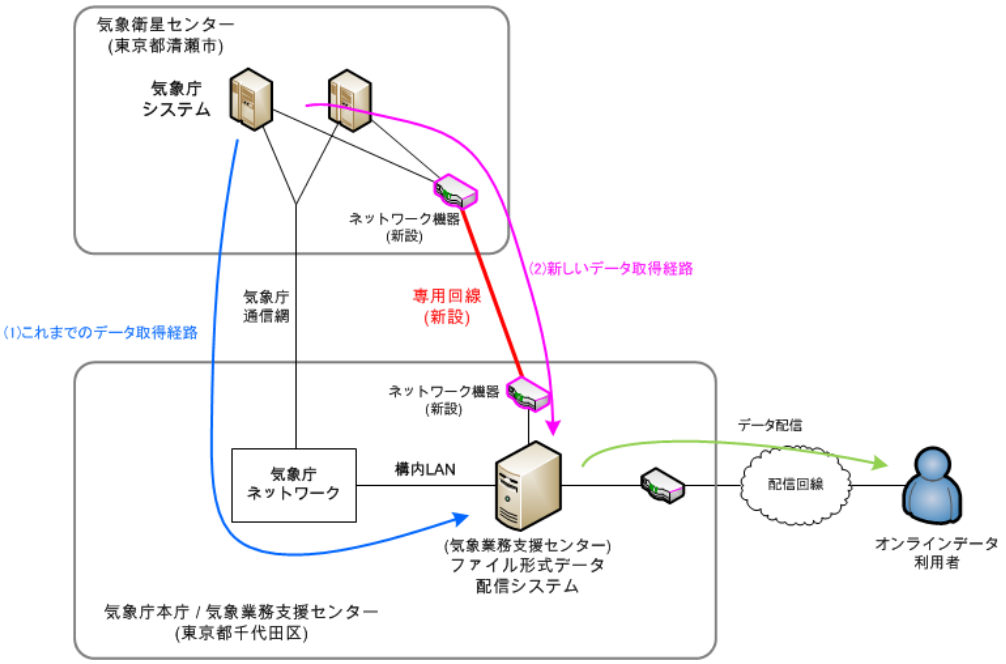
数値予報 GPV などのデータは、東京都清瀬市の気象衛星センター内にある気象庁システムによって作成され、気象庁通信網を通じて気象庁本庁（東京都千代田区）に送信され、当センターの「ファイル形式データ配信システム」(ファイル形式システム)からオンラインのご利用者に提供させていただいています。今般、新たな数値予報モデルデータや、X バンドレーダーデータを用いた高密度化された降水予測など、今後気象庁が配信を予定しているデータには容量が従前のデータより非常に大きくなるデータがあるため、これまでのデータ取得経路だけでは全てのデータを取得し利用者にご提供することが難しくなります。

これらの大容量データを皆様にご利用いただくため、当センターでは気象衛星センター内の気象庁システムと当センターファイル形式システムを専用線で繋ぎ、新たなデータ取得経路を設けることとし、関連する機器や回線の整備を平成 26 年 3 月までに行いました。またあわせて、利用者向け配信回線(インターネット回線)の増速も進めています。

これらの機能強化により、3 月 27 日から新たに提供を開始する局地数値予報モデル GPV(LFM)をはじめとする大容量データも、オンラインご利用者に遅滞なく配信することができるようになります。

なお、本システムや配信データに関する詳細は、配信事業部(TEL ： 03-3215-2205, Mail ： oncall@jmbsc.or.jp)までお問い合わせください。

当センターでは、今後もより迅速に確実なデータ提供を行なうために、広範な努力を続けて参ります。



(配信事業部)